

加熱せずに  
お湯で手軽に色抜き!

## 脱色剤



布地や染料の種類によって色が抜けないものもありますので、必ず予備テストをしてからお使いください

**予備テスト** 脱色する前に次のようにテストして下さい

- 1 布地の端切れ約1cm四方又は布地をほぐした糸を少量コップにいれる
- 2 コップに熱湯約50ml入れ、脱色剤を小さじ1杯加える
- 3 かきまぜて約20分間おいてから取り出し水洗いする

- 色が淡くなったもの
- 色が抜けたもの

- 色が抜けたがしばらくする(空気にふれる)と元の色に戻ったもの
- 元の色と変わらないもの




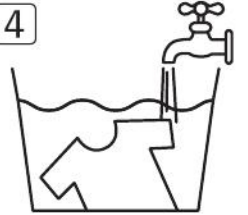
脱色可能

脱色法へ

脱色不可

ただしコールダイオール/ホットで淡色から濃色のみ染め替えることができます

### 脱色法

- 1 約250g  ① 洗剤で布地の汚れを落としておく
- 2 脱色剤 (30g)  ② 容器に熱湯(85℃以上)を入れ、脱色剤を加える
- 3 約20分  ③ 直ぐに布地を入れかきまぜながら約20分間脱色する
- 4  ④ 布地を取り出し、充分水洗いしてから色の抜け具合を見て、染めに移ります(色の抜けにくい場合は加熱するか、もう一度脱色の工程を繰り返してください)

- ◎ 厚手の布地の場合や、染めた染料により色抜きの悪い時は加熱するか又は脱色剤の量を倍位まで増してください
- ◎ ウール(毛)は加熱をさけてください
- ◎ 絹・ウール(毛)を脱色した時には水洗いした後、酢を加えた水に5~10分間浸しておくくと絹・ウールの風合いがよくなります

### 使用上の注意

- ① 黄変したもの(白地のナイロンや絹のものは、脱色剤でも元の白さには戻りません)
- ② アセテート・ポリエステル・アクリルは脱色に不向きです
- ③ 作業する時は、ゴム手袋をはめて下さい。皮膚についた時は石鹸水で洗浄後、水でよく洗ってください
- ④ お湯にとかした時に強い刺激臭を発生しますので、容器の上に顔を出さぬよう離れて作業し、湯気を吸いこまないよう注意して換気をよくしてください

染め替えに支障がない程度に色を抜いて、次の染め替えができるようにするものです。

(植物・動物繊維)

アセテート・ポリエステル・アクリルは脱色不可

※別売みやこ堅牢スレン染料の還元溶解剤としても使用できます。